

令和6年特用林産物生産統計調査結果

食用きのこ類の生産量は43万4,583 tで前年に比べ0.3%減少、
たけのこは2万863 tで同26.2%増加、木炭は1万207 tで同8.7%減少

【調査結果の概要】

- 1 食用きのこ類の生産量は43万4,583 tで、前年に比べ1,354 t (0.3%) 減少した。
このうち、乾しいたけは1,570 tで前年に比べ246 t (13.5%)、生しいたけは6万1,918 tで同1,456 t (2.3%)、ぶなしめじは11万7,521 tで同403 t (0.3%) それぞれ減少した。一方で、えのきたけは12万671 tで同3,128 t (2.7%)、まいたけは5万6,590 tで同1,300 t (2.4%) それぞれ増加した。
- 2 たけのこの生産量は2万863 tで、前年に比べ4,335 t (26.2%) 増加した。
- 3 木炭の生産量は1万207 tで、前年に比べ969 t (8.7%) 減少した。
このうち、白炭は2,637 tで前年に比べ262 t (9.0%)、黒炭は3,301 tで同115 t (3.4%)、粉炭は4,269 tで同593 t (12.2%) それぞれ減少した。

表 特用林産物の生産量（全国）

区 分	令和5年	6	対前年差	対前年比
	t	t	t	%
食用きのこ類計	435,937	434,583	△ 1,354	99.7
うち乾しいたけ (生換算値)	1,816 (12,714)	1,570 (10,991)	△ 246	86.5
生しいたけ	63,374	61,918	△ 1,456	97.7
えのきたけ	117,543	120,671	3,128	102.7
ぶなしめじ	117,924	117,521	△ 403	99.7
まいたけ	55,290	56,590	1,300	102.4
たけのこ	16,528	20,863	4,335	126.2
木炭計	11,176	10,207	△ 969	91.3
白炭	2,899	2,637	△ 262	91.0
黒炭	3,416	3,301	△ 115	96.6
粉炭	4,862	4,269	△ 593	87.8

- 食用の品目の生産量は、生食用又は加工用として流通する基準を満たすものの重量である。
- 食用きのこ類計は、乾しいたけ及び乾きくらげ類の生換算値を用いて算出した。
- 表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

◎ 累年データ

特用林産物の生産量の推移（全国）

単位：t

区 分	令和2年	3	4	5	6
乾しいたけ	2,302	2,216	2,034	1,816	1,570
生しいたけ	70,280	71,058	67,807	63,374	61,918
なめこ	22,835	24,063	23,738	23,752	23,656
えのきたけ	127,914	129,587	126,321	117,543	120,671
ぶなしめじ	122,802	119,545	122,840	117,924	117,521
まいたけ	54,993	54,521	56,763	55,290	56,590
エリンギ	38,500	38,344	37,798	35,863	34,639
まつたけ	32	39	35	19	45
たけのこ	26,449	19,917	21,798	16,528	20,863
白炭	2,948	2,860	2,810	2,899	2,637
黒炭	4,878	4,098	3,952	3,416	3,301
粉炭	5,119	4,591	5,119	4,862	4,269

資料：農林水産省『特用林産基礎資料』

【 統計表 】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040293686&ext=xls>

【 調査の概要 】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tokuyou_rinsan/gaiyou/

【 調査結果の主な利活用 】

- ・ 食料・農業・農村基本計画におけるきのこ類生産量のKPIの設定及び検証のための資料
- ・ 森林・林業基本計画における用途別の木材利用量の目標を設定するための資料

【 ホームページ掲載案内 】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「森林、林業」の「特用林産物生産統計調査」で御覧いただけます。
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tokuyo_rinsan/#y
- ・ 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載（令和7年8月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【 関連リンク 】

林野庁ホームページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 畜産・木材統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3686
（直通）03-3502-5665

林野庁 林政部
経営課 特用林産対策室 特用林産企画班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 6086
（直通）03-3502-8059

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries